

6.03

2012

2012年6月3日(日) 14:30 - 18:30 (開場 14:00)

「20世紀建築の再定義、サステナブル建築を求めて」

澤田誠二 先生を囲む会

1部 シンポジウム (14:30 - 16:40)

- 14:00-14:30 開場・受付
- 14:30-14:35 開会の挨拶
- 14:35-15:35 講演 澤田 誠二
- 建築世界を巡る旅：1965年～2012年 -
- 15:35-16:35 ディスカッション
- サステナブル建築実現の道筋 -
司会：門脇 耕三 (構法計画、明大専任講師)
小嶋 一浩 (建築家、C&A、横国大教授)
松岡 拓公雄 (建築家、アーキテクトシップ、滋賀県立大教授)
酒井 孝司 (環境工学、明大教授)
小林 正人 (構造工学、明大准教授)
- 16:35-16:40 閉会の辞

2部 懇親会 (17:00 - 18:30)

- 17:00 祝辞
内田 祥哉 (学士院会員)
近藤 正一 (団地再生支援協会会長)
上原 良幸 (沖縄県副知事)
Monte Cassim (立命館大副総長) ※予定
- 懇談
ミニ・シャンソン コンサート
懇談
- 18:30 謝辞

プロフィール

澤田 誠二



- 1942 長野県長野市生まれ
東京大学工学部建築学科卒業 / 同大学院修了 (建築生産論)
- 1966 大高正人建築設計事務所、日本設計事務所
- 1969 Benisch&Partner、ミュンヘン五輪施設デザイン
- オープンビルディング研究に着手
- 1970 文教協、学校施設のシステムズビルディング
- 1976 ドイツ・フンボルト財団給費により住宅政策の国際比較研究
- 1978 武蔵大学キャンパス再開発プロジェクトマネージャー
- 1982 清水建設エンジニアリング本部、技術本部、都市交通システムの開発
- 2000 滋賀県立大学環境科学部教授 環境問題と社会システムの研究
- 2002 明治大学理工学部教授、団地再生産業協議会副会長

受賞歴

- 1971 栃木県庁舎議会棟 (大高正人建築設計事務所) 文部大臣奨励賞
- 1982 武蔵大学キャンパス再開発 (内田祥哉と協働) BCS 賞
- 1988 ケルン・メディアパーク国際コンペ (原広司、葦原敬と協働) 優秀賞



栃木県庁舎議会棟

ミュンヘン五輪施設
(G. Behnisch, F. Otto と協働)

武蔵大学キャンパス再生開発
(新築図書館)

参加申込方法

FAX 又はメールにて事務局までお申込み下さい。
定員：100名 (定員になり次第受付終了)

参加料

- 1部 シンポジウム : ¥ 1,000
 - 2部 懇親会 : ¥ 3,000
- ※当日会場にてお支払い下さい。

お問合せ事務局

明治大学建築学科構法計画研究室 担当：水澤 洋
Tel & FAX : 044 - 934 - 7327
e-mail : mizusawa@meiji.ac.jp

主催：澤田誠二先生を囲む会実行委員会

後援：明治大学建築学科
一般社団法人団地再生支援協会
明治大学出版会
明建会

会場

明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン2階
ビクトリーフロア隣の鐘 A1~A4
〔千代田区神田駿河台1-1〕



・JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線/御茶ノ水駅 下車徒歩3分
・東京メトロ千代田線/新御茶ノ水駅 下車徒歩5分
・都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線/神保町駅 下車徒歩5分